



note



もろともに

情報モラル講演会

6月15日、宮古警察署 佐藤 政憲 様からスマートフォンの利用に伴う危険性や、SNSの適切な利用方法についての講演が行われました。スマートフォン使用中のプライバシー漏洩やネットトラブルの増加に警鐘を鳴らしました。



シェイクアウト訓練

6月15日10時、町内全域の防災行政無線より、地震発生を想定した訓練放送が流れました。発生の瞬間から生徒一人ひとりが自分自身を守るという意識をたかめるため、シェイクアウト訓練（机等の下に潜り、身を守る訓練）を実施しました。



職業ガイダンス

6月16日に職業ガイダンスが行われ、医療・美容・建築など6社20校が参加し、さまざまな職業や学校生活についての情報を提供しました。普段なかなか接することのできない職業や学校の声を直接聞くことで自分自身の興味や適性と照らし合わせることができました。

2年小野陽夏さん

専門学校では専門的な知識の他に、興味や関心に合わせて幅広く学べるカリキュラムが準備されている事を知って驚いた。進路選択の視野が広がった。



寄席の魅力に触れる

6月20日、芸術鑑賞会において「学校寄席」が開催され、柳家喬之助 様と露の瑞 様が個性豊かなネタや話術を披露しました。体験コーナーでは生徒が舞台上がり、小咄や手拭いを使った仕草体験をしました。伝統的な寄席の舞台を通して、魅力や笑いのセンスを堪能することができました。



総合的な探究の時間

6月23日、1学年総合的な探究の時間で津波碑フィールドワークを行いました。津波碑の背景にある物語や思いを探究するもので、鯨と海の科学館 専門指導員 道又 純 様から話を聞き津波の被害や地域の復興の努力について学びました。今回のフィールドワークを通して生徒達は津波の被害を忘れずに語り継いでいく使命を感じた事でしょう。



CafeRiasプロジェクト

地域の絆を深め、心の復興を図るため、生徒主体のボランティア活動「Café Rias」が発足しました。その第一弾として山田中学校の生徒と共に畑作業に取り組みました。今後収穫した農産物を使ったイベントを開催する予定です。

